

## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日

上場会社名 株式会社リブセンス 上場取引所 東  
 コード番号 6054 URL <https://www.livesense.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼執行役員 (氏名) 村上 太一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 桂 大介 (TEL) 03-6683-0082  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	6,320	11.8	109	△77.4	260	△59.9	197	△72.4
2023年12月期	5,654	18.8	485	70.8	649	48.2	716	33.2

(注) 包括利益 2024年12月期 202百万円 (△67.5%) 2023年12月期 624百万円 (144.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	7.18	—	4.8	5.3	1.7
2023年12月期	26.12	—	19.5	14.0	8.6

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 -百万円 2023年12月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	4,941	4,207	84.8	152.21
2023年12月期	4,808	3,981	82.8	145.20

(参考) 自己資本 2024年12月期 4,188百万円 2023年12月期 3,981百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	264	23	△9	3,925
2023年12月期	3	88	△4	3,647

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

### 3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	2.8	0	△100.0	76	△70.8	0	△100.0	0.00

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年12月期	28,160,000株	2023年12月期	28,160,000株
2024年12月期	640,520株	2023年12月期	740,320株
2024年12月期	27,467,758株	2023年12月期	27,419,680株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	6,184	11.6	74	△84.7	229	△64.8	178	△75.1
2023年12月期	5,539	19.0	484	69.6	653	46.9	716	33.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	6.48	—
2023年12月期	26.12	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年12月期	4,871	4,169	4,169	3,981	85.6	151.50	145.20	
2023年12月期	4,766	4,766	4,766	3,981	83.5	145.20	145.20	

(参考) 自己資本 2024年12月期 4,169百万円 2023年12月期 3,981百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成していますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算説明会資料の入手方法

当社グループは、2025年2月18日にアナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当決算短信の補足資料として開示しています。また、当日の様子は、開催後準備ができ次第当社ウェブサイトにて動画配信する予定です。

決算説明会資料等の掲載ページ：<https://www.livesense.co.jp/ir/>

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	5
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

[当期の業績に関する状況]

当連結会計年度(2024年1月1日～2024年12月31日)の連結業績及び主要事業の売上高、主な費用及び経営指標は、次のとおりです。なお、原則として業績の金額については累計期間、比較については前期比で記載しています。

(単位：千円、%)

	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率
売上高	5,654,162	6,320,314	+666,152	+11.8
マッハバイト	3,776,959	3,938,900	+161,940	+4.3
転職会議	1,034,055	1,049,373	+15,317	+1.5
転職ドラフト	608,818	567,865	△40,953	△6.7
売上原価、販売費及び一般管理費	5,169,070	6,210,869	+1,041,798	+20.2
広告宣伝費	1,885,868	1,933,358	+47,489	+2.5
人件費	1,649,051	1,898,990	+249,939	+15.2
EBITDA	488,416	112,423	△375,992	△77.0
営業利益	485,092	109,445	△375,646	△77.4
(営業利益率)	(8.6%)	(1.7%)	-	-
経常利益	649,385	260,622	△388,762	△59.9
親会社株主に帰属する当期純利益	716,229	197,342	△518,886	△72.4
(ROIC)	(13.0%)	(2.4%)	-	-

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

なお、2024年12月期末時点におけるのれん償却費は0円です。

※ROIC＝税引後営業利益(営業利益－法人税等)÷投下資本(有利子負債＋株主資本)の期首・期末平均

## ○売上高

主にアルバイト求人サイト「マッハバイト」の事業成長及び不動産情報サイト「IESHIL(以下、「イエシール」)」の買取再販事業における売上により、増収となりました。「マッハバイト」は増収となったものの、下期において事業環境が下記のとおり大きく変化したことから、成長率は期初の見通しを下回りました。

- ・大手顧客のうち1社において採用方針の変更があり、同社への売上が急減したこと、それに合わせて広告出稿の調整を行ったことで、全体の売上にも影響が及んだこと
- ・競合他社が広告出稿を大幅に強化したために市場全体の広告単価が上昇し、集客広告の収益性が悪化し出稿量も減少したこと

競争入札型転職サービス「転職ドラフト」は、エンジニア転職市場における競争が激化したことから減収となりました。

## ○売上原価、販売費及び一般管理費

当連結会計年度においては、通常の実業運営・管理等の支出に加え、組織体制の強化・事業投資等の成長投資を積極的に行いました。

事業運営・管理費用は、主に「マッハバイト」及び「イエシール」の増収に伴う原価増などにより、増加しました。加えて、組織体制の強化・事業投資として、積極的な採用による人員数の増加、ブランド認知向上、集客の強化及び新たな手法の検証等による費用が増加しました。なお、「マッハバイト」の事業環境の変化を受け、第4四半期に一部の投資を延期・中止しました。

## ○営業利益

売上高の増加に伴い原価が増加したこと、積極的な採用により人件費が増加したこと、「マッハバイト」の事業環境の変化により、同事業の売上が想定を下回ったことなどから、減益となりました。

## ○経常利益

2020年に行った新卒就活サービス「就活会議」譲渡に伴うライセンス収入を計上しています。本営業外収益は2025年12月期中間連結会計期間まで計上される予定です。

## ○親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益の減益に加え、2023年12月期に計上した投資有価証券売却益による一時収益の反動等により大きく減益となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

## [当期の方針に関する状況]

当期方針：持続成長実現のための基盤強化と新たな収益源の創出への投資

## ○マッハバイトの成長加速に向けた投資強化

「マッハバイト」においては、営業体制の拡充による大手顧客との一層の取引拡大及び新規顧客群の開拓を推進しました。

営業体制の拡充は想定より遅延したものの、一部顧客を除く大手顧客の取引拡大及び新規顧客群の開拓が進捗し、掲載案件数も増加しました。前述のとおり当連結会計年度において事業環境に大きな変化があったものの、本戦略は概ね想定範囲内で進捗しており、基本的な方針に変更はありません。

また、システム基盤のフルクラウド化を完了し、サービス開発の高速化と今後の成長加速に備えたシステム基盤の整備が進捗しました。

## ○新たな収益源の創出

既存ビジネスと連動した新商品及び新規サービスの開発に加え、事業検証中の紹介型マッチングサービス「knew」、面接最適化クラウド「batonn」におけるPMF（注1）の実現を目指した取り組みを進めました。

転職口コミサイト「転職会議」においては、提携企業から求職者に対しスカウトを送信できる新サービス「転職会議スカウト」をリリースしました。

「batonn」においては、UX向上のための機能拡充や顧客開拓の強化を推進し、受注率が大幅に向上しました。

「knew」においては、持続的に規模を拡大していくことが困難と判断し、サービスの終了を決定しました。

## [その他]

## ○譲渡制限付株式制度の導入

従業員向け譲渡制限付株式制度「リブシェア」を導入しました。

これは、譲渡制限付株式（以下、「RS」）の付与を通じて社員とのエンゲージメントを高め、社員とともに会社が成長することを目的として導入したもので、主な特徴は下記の通りです。

- ・退職後も継続してRSを保有可能
- ・入社時には全社員（注2）にRSを一律付与
- ・会社の利益の一部を毎年社員に還元

詳細は2024年2月20日付「従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

## ○「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の公表及び主要経営指標の変更

東京証券取引所による「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の要請を受け、当社グループの方針を公表しました。

詳細は本日開示しました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご参照ください。また、本件を踏まえ、当社グループの主要な経営指標を「EBITDA」「ROIC」の2点に変更しています。

（注1）PMF（プロダクトマーケットフィット）：サービスが特定の市場において、顧客から受け入れられている状態

(注2) 勤務地、職務内容、勤務時間を限定しない無限定正社員が該当します。

(次期の見通し)

当社グループは、中長期的な持続成長の実現と企業価値向上のため、既存事業の収益基盤を強化しつつ、新たな強みと収益源を獲得することを目指しています。

そのために「既存ビジネスの拡大」「ブランドの強化」「新規収益源の創出」の3点を中長期方針として定め、それぞれについて施策を推進します。

2025年12月期においては、「マッハバイト」における事業環境の変化などを鑑み、「当期利益の確保と中長期成長に向けた施策推進の両立」を全社方針とします。

既存ビジネスにおいては、「マッハバイト」における現戦略の継続と「転職ドラフト」におけるスカウト・エージェントの両サービスの拡大による増収を見込んでいます。

また、「転職ドラフト」においては2025年12月期よりリブランディングを行い、エンジニアのキャリア領域におけるポジションの確立を目指します。

新規収益源の創出においては、各事業において新たなサービスの検証やPMFのための取り組みを進めるとともに、M&Aも選択肢として中長期的な成長の加速を目指します。

業績予想の算出にあたっては、以下の要素を重要な環境変化として認識し、業績予想に織り込んでいます。

- ・「マッハバイト」における大手顧客の動向変化と競合他社の広告強化の影響を通年で受けることによる売上・利益減

- ・募集情報等提供事業の利用者へのお祝い金支給が原則禁止となることを受け、マッハバイトにおいて「マッハボーナス」を廃止することによる売上減およびお祝い金費用の減少

なお、お祝い金の規制によるネットの利益影響は現時点では軽微と想定しています。しかしながら、本件の影響は事前の精緻な予測が難しく、実際の事業影響および業績は上下に大きく変動する可能性があります。

【2025年12月期の連結業績予想】

(単位：百万円、%)

	2024年12月期	2025年12月期	前期比
売上高	6,320	6,500	+2.8
営業利益	109	0	△100.0
経常利益	260	76	△70.8
親会社株主に帰属する当期純利益	197	0	△100.0

## (2) 当期の財政状態の概況

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当連結会計年度末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、210,187千円増加し、4,765,858千円となりました。主な内訳は、現金及び預金278,449千円増加、売掛金15,721千円増加及び販売用不動産99,801千円減少等によるものであります。

## (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ76,752千円減少し、175,882千円となりました。主な内訳は、繰延税金資産49,020千円減少及び投資有価証券25,165千円減少等によるものであります。

## (流動負債)

当連結会計年度末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、82,569千円減少し、720,636千円となりました。主な内訳は、賞与引当金12,996千円増加、前受収益135,101千円減少、未払金27,693千円増加及び未払法人税等6,307千円増加等によるものであります。

## (固定負債)

当連結会計年度末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、9,800千円減少し、13,897千円となりました。これは、長期借入金9,800千円減少によるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、225,804千円増加し、4,207,207千円となりました。これは、利益剰余金197,342千円増加、自己株式の処分28,707千円及びその他有価証券評価差額金13,001千円減少等によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は前連結会計年度末より278,449千円増加し、3,925,678千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は、264,488千円(前年同期は3,292千円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益283,699千円、株式譲渡に伴うライセンス収入153,216千円、投資有価証券売却益23,076千円、賞与引当金の増加12,996千円、販売用不動産の減少99,801千円、未払金の増加27,693千円、売上債権の増加16,835千円及び法人税等の支払額7,323千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により得られた資金は23,760千円(前年同期は88,785千円の収入)となりました。

これは、投資有価証券の売却による収入23,760千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により支出した資金は9,800千円(前年同期は4,900千円の支出)となりました。

これは、長期借入金の返済による支出9,800千円によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	86.2	80.0	75.1	82.8	84.8
時価ベースの 自己資本比率 (%)	159.3	126.7	171.2	144.8	79.6
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (%)	—	—	4.7	892.9	7.4
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	2,410.0	15.1	1,411.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／支払利息

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利息を計上している全ての負債を対象としております。また、支払利息については、連結損益計算書の支払利息を使用しております。

(注3) 2020年12月期、2021年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## (3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題のひとつであると認識しており、具体的な利益還元の方法及び構成については、資本構成のあり方や投資計画、財務状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況等を勘案し、適宜最適な方法を検討してまいります。現在、当社は配当による株主還元は行っておらず、利益の全額を内部留保及び成長投資に充てています。これは、当社が安定的な経営基盤及び持続成長基盤の確立の過程にあるためです。内部留保資金を充実させ経営基盤の安定化を図るとともに、事業の基盤確立や拡大のための投資によって一層の企業価値向上を図ることが、株主に対する最大の利益還元につながると考えています。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。



## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,647,229	3,925,678
売掛金	547,518	563,239
販売用不動産	294,999	195,198
その他	65,976	81,907
貸倒引当金	△53	△165
流動資産合計	4,555,670	4,765,858
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,777	5,777
減価償却累計額	△3,904	△5,427
建物(純額)	1,872	350
工具、器具及び備品	46,701	8,240
減価償却累計額	△46,701	△8,240
工具、器具及び備品(純額)	—	—
有形固定資産合計	1,872	350
無形固定資産		
その他	6,719	5,226
無形固定資産合計	6,719	5,226
投資その他の資産		
投資有価証券	91,332	66,166
繰延税金資産	135,194	86,174
その他	17,928	19,267
貸倒引当金	△412	△1,301
投資その他の資産合計	244,043	170,306
固定資産合計	252,635	175,882
資産合計	4,808,306	4,941,740

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	319,606	347,300
未払法人税等	8,878	15,185
前受収益	241,288	106,186
賞与引当金	71,958	84,954
その他	161,474	167,008
流動負債合計	803,206	720,636
固定負債		
資産除去債務	4,097	4,097
長期借入金	19,600	9,800
固定負債合計	23,697	13,897
負債合計	826,903	734,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	237,219	237,219
資本剰余金	225,668	219,860
利益剰余金	3,697,180	3,894,523
自己株式	△206,887	△178,180
株主資本合計	3,953,180	4,173,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,221	15,220
その他の包括利益累計額合計	28,221	15,220
非支配株主持分	—	18,564
純資産合計	3,981,402	4,207,207
負債純資産合計	4,808,306	4,941,740

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,654,162	6,320,314
売上原価	951,225	1,581,458
売上総利益	4,702,937	4,738,855
販売費及び一般管理費	4,217,845	4,629,410
営業利益	485,092	109,445
営業外収益		
受取利息	34	420
株式譲渡に伴うライセンス収入	153,216	153,216
補助金収入	3,000	472
投資事業組合運用益	5,996	—
その他	2,264	2,984
営業外収益合計	164,510	157,093
営業外費用		
支払利息	217	187
投資事業組合運用損	—	5,729
営業外費用合計	217	5,916
経常利益	649,385	260,622
特別利益		
投資有価証券売却益	91,611	23,076
特別利益合計	91,611	23,076
税金等調整前当期純利益	740,996	283,699
法人税、住民税及び事業税	13,173	13,033
法人税等調整額	11,593	54,758
法人税等合計	24,766	67,792
当期純利益	716,229	215,906
非支配株主に帰属する当期純利益	—	18,564
親会社株主に帰属する当期純利益	716,229	197,342

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	716,229	215,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,676	△13,001
その他の包括利益合計	△91,676	△13,001
包括利益	624,553	202,905
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	624,553	184,341
非支配株主に係る包括利益	—	18,564

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	237,219	225,668	2,980,950	△206,887	3,236,951
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			716,229		716,229
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	716,229	—	716,229
当期末残高	237,219	225,668	3,697,180	△206,887	3,953,180

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	119,898	119,898	3,356,849
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			716,229
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△91,676	△91,676	△91,676
当期変動額合計	△91,676	△91,676	624,553
当期末残高	28,221	28,221	3,981,402

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	237,219	225,668	3,697,180	△206,887	3,953,180
当期変動額					
自己株式の処分		△5,808		28,707	22,898
親会社株主に帰属する当期純利益			197,342		197,342
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,808	197,342	28,707	220,241
当期末残高	237,219	219,860	3,894,523	△178,180	4,173,422

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	28,221	28,221	—	3,981,402
当期変動額				
自己株式の処分				22,898
親会社株主に帰属する当期純利益				197,342
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,001	△13,001	18,564	5,562
当期変動額合計	△13,001	△13,001	18,564	225,804
当期末残高	15,220	15,220	18,564	4,207,207

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	740,996	283,699
減価償却費	3,283	3,015
株式譲渡に伴うライセンス収入	△153,216	△153,216
株式報酬費用	—	12,942
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41,026	12,996
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△868	1,001
受取利息	△34	△420
補助金収入	△3,000	△472
投資有価証券売却損益 (△は益)	△91,611	△23,076
投資事業組合運用損益 (△は益)	△5,996	5,729
売上債権の増減額 (△は増加)	△59,467	△16,835
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△269,831	99,801
未払金の増減額 (△は減少)	40,067	27,693
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△49,809	△8,516
その他	△39,394	16,136
小計	70,091	260,476
利息の受取額	28	356
補助金の受取額	3,000	472
法人税等の支払額	△69,828	△7,323
法人税等の還付額	—	10,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,292	264,488
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資事業組合からの分配による収入	3,908	—
投資有価証券の売却による収入	94,020	23,760
有形固定資産の取得による支出	△1,680	—
無形固定資産の取得による支出	△7,464	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	88,785	23,760
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△14,700	△9,800
長期借入れによる収入	9,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,900	△9,800
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	87,178	278,449
現金及び現金同等物の期首残高	3,560,051	3,647,229
現金及び現金同等物の期末残高	3,647,229	3,925,678

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループはインターネットメディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	145.20円	152.21円
1株当たり当期純利益	26.12円	7.18円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	716,229	197,342
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	716,229	197,342
普通株式の期中平均株式数 (株)	27,419,680	27,467,758

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。